

2025（令和7）年度

京都大学大学院教育学研究科
（研究者養成プログラム）
入学試験問題

※出願者のなかったコース（分野）に対応する専門科目は、筆記試験が実施されなかったので掲載していません。また、選択されなかった外国語科目についても掲載していません。

※修士課程（研究者養成プログラム）外国人留学生特別選抜入学試験は学生募集要項を別に定めているため、入学試験問題は別途あります。

2025年度

京都大学大学院教育学研究科

(研究者養成プログラム)

入学試験問題

外国語

英	語
---	---

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験外国語科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
提出する解答用紙は2枚である。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

英 語

- I. 次の文章の下線部 (1) ～ (3) をすべて和訳しなさい。(1) については、冒頭 it does so の内容を具体的に訳に含めること。なお、それぞれ解答の最初に (1) ～ (3) の番号を記入すること。(50 点)

【問題文】

(問題文略一問題用紙 2 頁目の後掲<注意>を参照のこと)

(次頁へ続く)

【問題文】

(問題文略—後掲<注意>を参照のこと)

<注意>

問題文は、Ingold, T. (2018). *Anthropology and/as Education*. Routledge. の33頁32行目～34頁28行目を引用した。

なお、下線部(1)は、33頁39行目～34頁1行目の「It does」から「begin again.」までの2つの文を、下線部(2)は、34頁9行目～34頁12行目の「Once a thing」から「itself set up.」までの文を、下線部(3)は34頁20行目～34頁25行目の「People are not,」から「no-one knows.」までの2つの文を指す。

英 語

- II. 次の文章の下線部 (1) ～ (3) をすべて和訳しなさい。なお、それぞれの解答の最初に (1) ～ (3) の番号を記入すること。(50点)

【問題文】

(問題文略—問題用紙4頁目の後掲〈注意〉を参照のこと)

(次頁へ続く)

【問題文】

(問題文略—後掲〈注意〉を参照のこと)

〈注意〉

問題文は、Pearl, J. and Mackenzie, D. (2018). *The Book of Why: The New Science of Cause and Effect*. Basic Books. の2頁3行目～3頁6行目を引用した。

なお、下線部(1)は2頁14行目～18行目の「But before」から「change our lives.」までの2つの文を、下線部(2)は、2頁28行目～33行目の「These questions」から「answer, them.」までの3つの文を、下線部(3)は、3頁1行目～6行目の「The new science」から「the five above.」までの2つの文を指す。

2025年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

①教育哲学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

①教育哲学

次の3つの問題から2つを選び、解答しなさい。(50点×2)

I. 人間の赤ちゃんとはどのような存在か、教育・人間形成の観点から論じなさい。

II. 教育・人間形成を考えるにあたり、「世界」とはどのような意味を有しているか、論じなさい。

III. 対話が成り立たないとき、人間は何をすることが求められるか、論じなさい。

2025年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

②教育史学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

②教育史学

問題Ⅰ

資料Ⅰを読み、以下の問いに答えなさい。(計60点)

(1) 空欄①には、この文章の主人公「先生」の名が入る。これは誰か。フルネームで答えなさい。(5点)

(2) 空欄A・B・Cに当てはまる地名をそれぞれ答えなさい。
(15点：各5点)

(3) 傍線部アを現代語訳しなさい。(5点)

(4) 「先生」が自らの「留学(学び)」のための資金を調えるに際して、支援者の役割を果たした人物を、この文章の中から2人挙げ、それぞれ具体的にどのように対応したのかを説明しなさい。(10点)

(5) 傍線部イは具体的にどのような行為を指すか、この文章全体を通して読み取り、説明しなさい。(10点)

(6) この文章における「先生」の行動と経験から、近世的な「留学(教育)」のあり方がどのようなものであり、それがどのように近代的な「留学(教育)」へと転換しつつあるかを読み取って解説した上で、自由に論評しなさい。(15点)

問題Ⅱ

次の①～⑩の事項の中から4つを選び、それぞれ説明しなさい。
なお、選択した項目の番号を、必ず各解答文の冒頭に記すこと。

(40点：各10点)

- ①女子高等師範学校 ②澤柳政太郎 ③格物致知 ④若者組
⑤予科練 ⑥教育委員会 ⑦台北帝国大学 ⑧懷徳堂
⑨六諭衍義大意 ⑩教学刷新評議会

資料
I

【問題文】

(問題文略—問題用紙3頁目の後掲〈注意〉を参照のこと)

【問題文】

(問題文略—後掲<注意>を参照のこと)

<注意>

問題文は、飛鳥井雅道編集『幸徳秋水集（近代日本思想大系13）』（筑摩書房、一九七五年）の4頁下段5行目～6頁上段13行目、7頁下段5行目～11行目を引用した。

なお、傍線部アは5頁上段2行目の「成敗の懸る所、天耶、将た人耶。」を、傍線部イは5頁下段1行目の「放縦」を指す。

2025年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

③教育方法学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

③教育方法学

次の3問に解答しなさい。

I. カリキュラム・オーバーロード問題をどう捉え、どう克服できると考えられるかについて論じなさい (30 点)。

II. ポートフォリオ評価法の意義と課題について論じなさい (30 点)。

III. 次の用語について説明しなさい (40 点)。

- (1) 教育目標の分類学
- (2) コア・カリキュラム
- (3) フィードバック
- (4) インクルージョン

2025年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

④発達科学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

④発達科学

I. 次の用語について説明しなさい。(60点：各10点)

- (1) ナラティブ・アプローチ (narrative approach)
- (2) 前帯状皮質 (anterior cingulate cortex)
- (3) 対乳児発話 (infant-directed speech)
- (4) 限局性学習症 (specific learning disorder)
- (5) 重回帰分析 (multiple regression analysis)
- (6) アロスタシス (allostasis)

II. あなたが個々人のウェルビーイングを可視化し、高めるための実証研究に取り組むとする。以下の問いに答えなさい。

(40点：各20点)

- (1) 具体的にどのようなことを明らかにするために、どのような仮説を立てるか述べなさい。
- (2) (1)について検証するために、どのような方法論を用いるか記述しなさい。

2025年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑤教育人間学・臨床教育学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑤教育人間学・臨床教育学

次の2問に解答しなさい。

(解答は日本語、英語いずれも可とする。)

(各50点)

- I. 世界で生じている戦争、民族対立、環境破壊などの背景のもとで
①「他なるものと共に生きる」とはどういうことか、②それを可能にするための教育のあり方はいかなるものか、について論じなさい。
- II. 教育に関わる二項図式的な思考（例えば、「理論と実践」、「理性と感情」、「多様性と普遍性」、「個と共同体」など）の乗り越え方、組み換え方、あるいは保持の仕方について、教育人間学・臨床教育学的な観点から論じなさい。

2025年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑥教育認知心理学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑥教育認知心理学

3つの問題（I, II, III）のすべてに解答すること。特に指示がある場合を除いて、日本語または英語のいずれの言語によって解答してもよい。

I. 以下の問いに答えなさい。

（計40点）

- （1）心理学において、「知能」はどのように定義され、現在までどのような研究がなされてきたか。複数の具体的な研究や理論を、それらの研究手法や実社会への応用について述べながら、説明しなさい。（15点）
- （2）人工知能が進歩することによって、人間の知能はどのように変化すると考えられるか。心理学の観点から論じなさい。（10点）
- （3）（2）で論じたことを実際に検証するための心理学の実験や調査をデザインし、その方法や予想される結果について具体的に説明しなさい。（15点）

II. 以下の英文は、ある論文の要旨 (abstract) である。それを読んで、次の問題に答えなさい。(計30点)

- (1) この研究では4つの要因を実験的に操作している。なぜこれらの要因を操作しているのか、その理由を4つの要因それぞれについて説明しなさい。(各5点、計20点)
- (2) この研究の目的と結論を説明し、あなた自身が行う研究への示唆について論じなさい。(10点)

【問題文】

(問題文略—後掲<注意>を参照のこと)

<注意>

問題文は、Bottesini, J. G., Aschwanden, C., Rhemtulla, M., & Vazire, S. (2023).

How do science journalists evaluate psychology research? *Advances in*

Methods and Practices in Psychological Science, 6(3), Article

25152459231183912. <https://doi.org/10.1177/25152459231183912>

の Abstract 全文を引用した。

III. 心理学で用いられる次の用語について、その意味を簡潔に説明しなさい。
(各3点、計30点)

- (1) cognitive constraint
- (2) conformity
- (3) dehumanization
- (4) ontogeny
- (5) statistical power
- (6) 神経伝達物質
- (7) 適性処遇交互作用
- (8) 脳波
- (9) 偏回帰係数
- (10) ラテン方格

2025年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑦臨床心理学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑦臨床心理学

I. 次の架空事例を読み、以下の(1)と(2)の問いに答えなさい。

(30点：各15点)

心理相談室に、中学生の女子A子の母親から、A子の不登校について相談申込がありました。「娘は、中学に入学してしばらくして、急に登校しなくなり、家族とも話さなくなったんです。家族にも思い当たるふしがなく、本人も話してくれません。学校の先生に尋ねても特にトラブルは把握されていないようです。なぜ不登校になったのかわからず、娘にもどう対応したらよいかわからない」とのことでした。その後、母親とA子が来談する運びになり、それぞれの担当相談員が、それぞれ別の面接室で初回面接を行いました。

(1) あなたはA子の担当相談員です。A子と面接室に入り、担当相談員として挨拶した際に、A子は少しうなずきましたが、その後は反応に乏しく、言葉を発することがありませんでした。

あなたは、担当相談員として、このようなA子の様子と面接状況について、どのような可能性を考え、どのような理解と対応をおこないますか。どのような言葉で伝えるかも含め、できるだけ具体的に述べなさい。

(2) あなたはA子の母親であるB子の担当相談員です。B子からは、初回面接で、娘が不登校に至った経緯について、申込の時と同じような内容が語られました。しかし、語られた内容について、もう少し詳しく教えてもらおうと問いかけても、あまり具体的なエピソードは出てきませんでした。担当相談員から、面接を定期的に継続しておこなうことを提案しましたが、B子は「娘が話してくれないので事情がわかりませんし、私には話すことがありません。娘が話さないと前に進まないと思うし、面接は娘のみでお願いしたいと思います」と語りました。

あなたは、担当相談員として、このような母親B子の様子と面接状況について、どのような可能性を考え、どのような理解と対応をおこないますか。どのような言葉で伝えるかも含め、できるだけ具体的に述べなさい。

II. 心理検査および心理療法において、検査者および治療者に対するネガティブな感情がどのように現れるのか、またそれをどのように理解し対応すべきか、あなたの考えを述べなさい。なお、それぞれの解答の最初に、(1) (2) の番号を記入すること。

(30点：各15点)

(1) 心理検査

(2) 心理療法

III. 次の用語および人名は、臨床心理学に関連するものである。以下の問いに答えなさい。

(1) 次の各用語について、2つ以上の観点を自ら設定し、対比しながら説明しなさい。なお、それぞれの解答の最初に、①～④の番号を記入すること。

(24点：各6点)

- ① 自我
- ② 知能検査
- ③ 防衛機制
- ④ トラウマ

(2) 次の人名について、説明しなさい。なお、それぞれの解答の最初に、①～④の番号を記入すること。

(16点：各4点)

- ① 神谷美恵子
- ② Pinel, P.
- ③ Binswanger, L.
- ④ Gabbard, G. O.

2025年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑧教育社会学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑧教育社会学

以下の4問(I、II、III、IV)から2問(※ I、IIという組み合わせか、III、IVという組み合わせか、どちらかの組み合わせにすること)を選択し、答えなさい。入学後「文化社会学・歴史社会学分野」を担当する教員の指導を希望する場合には、I、IIという組み合わせを、「社会調査・経験社会学分野」を担当する教員の指導を希望する場合には、III、IVという組み合わせを選択するのが望ましい。なお、選択した問題番号を解答欄に記すこと。

I. 「身体加工」というテーマを社会学的観点から研究する場合、どのように研究を行っていくか、具体的な研究対象を設定して記述しなさい。その際、(1) 関連する先行研究、(2) 仮説、(3) 研究方法、(4) 研究計画、(5) 予想される研究成果等について、なるべく詳しく具体的に記すこと。(60点)

II. 次にあげる用語および人物から5つを選び、それぞれ説明しなさい。なお、選択した用語および人物については、それぞれ番号を記すこと。(40点)

- ① 儀礼主義(マートン)
- ② 環節的社会(デュルケム)
- ③ 例外状態(シュミット)
- ④ アウラ(ベンヤミン)
- ⑤ ガラスの天井
- ⑥ I. ウォーラーステイン

Ⅲ. 次にあげる 2 つのテーマのうち、1 つのテーマを社会学的観点から研究する場合、どのように研究を行っていくか、具体的に述べなさい。その際、(1) 関連する先行研究、(2) リサーチ・クエスチョン(何を明らかにしようとするのか)、(3) 研究方法、(4) 予想される研究成果のそれぞれについて、なるべく具体的に記すこと。なお、選択したテーマについて、番号を記すこと。(60 点)

- ① 若者の生きづらさ
- ② 家族の多様化

Ⅳ. 次にあげる用語および人物から 5 つを選び、それぞれ説明しなさい。なお、選択した用語および人物については、それぞれ番号を記すこと。(40 点)

- ① TIMSS
- ② ラベリング(ベッカー)
- ③ アマルティア・セン
- ④ ロマンティック・ラブ・イデオロギー
- ⑤ オーバー・ラポール
- ⑥ 多重共線性

2025年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑪比較教育学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑪比較教育学

I. 15～19歳の就学状況は各国の教育制度や教育の普及度合いの違いを反映して多様である。また、多くの国の後期中等教育段階では普通教育を行うプログラムと職業教育を行うプログラムが提供されているが、その割合は国によって異なっている。次頁に挙げる表は、いくつかの国の15～19歳人口における、後期中等教育の在学率を表したものである。表にある国のなかから異なる傾向のある国を2つ以上選び、その違いが生じる要因を比較的に検討する研究計画を作成しなさい。(40点)

【表】

(表略一後掲<注意>を参照のこと)

<注意>

表は、経済協力開発機構(OECD)編著『図表でみる教育 OECD インディケーター(2023年版)』明石書店、2023年、172頁の表B1.2.から抜粋して作成し、掲載している。

Ⅱ. 幼児教育・保育のアプローチは大きく、就学準備型と生活基盤型に分けることができる。日本を含む国・地域のなかから2つ以上を具体的に取り上げて、それぞれのアプローチの特徴について比較的に論じなさい。(30点)

Ⅲ. 次の用語のなかから3つを選んで説明しなさい。(30点)

- ① 教育借用
- ② 親の学校参加
- ③ 教育の社会化 (ベトナム)
- ④ 常設各州文部大臣会議 (KMK)
- ⑤ ベーシック・ヒューマン・ニーズ

2025年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑫教育政策学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑫教育政策学

I. 日本における教員採用に関する政策について、次の問いに答えなさい。

(1) 教員の採用に関する課題を量的な側面から論じなさい。(10点)

(2) 教員の採用に関する課題を質的な側面から論じなさい。(10点)

(3) (1) (2) を踏まえ、今後の教員採用政策のあり方について、
国と地方公共団体の役割に触れながら具体的に論じなさい。(20点)

II. 教育財政における競争的資源配分について、1つまたは複数の具体的
政策(国内外を問わない)をあげて、その特徴や課題を論じなさい。

(30点)

III. 次の用語の中から3つを選んで説明しなさい。(30点)

① 部活動の地域移行

② GIGAスクール構想加速化基金

③ 学びの多様化学校

④ こども基本法

⑤ 総合型選抜

2025年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑬文化政策学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑬文化政策学

I. 次の八つの事項から四つを選び、それぞれについて説明しなさい。

解答にあたっては、選択した事項の番号を必ず最初に記すこと。 (32 点)

- ① 「文化国家」
- ② 「地方の時代」
- ③ 『稿本日本帝国美術略史』
- ④ 沖縄国際海洋博覧会
- ⑤ 皇紀二千六百年奉祝記念行事
- ⑥ 工部大学校
- ⑦ 文化芸術基本法
- ⑧ 国宝保存法

II. ウィーン万国博覧会 (1873 年) が日本の文化政策史上に持った意義を多角的に論じなさい。 (28 点)

III. 異文化間の接触・交流を促す政策的営為には、正負の効果がありうる。

そのことについて論じようとする場合、どのような事例に着目し、どのような資料を用い、どのような手順で研究するか、自身の計画として記しなさい。

(事例は、歴史上のいかなる時代、地球上のいかなる地域のものであってもよい。)

(40 点)

2025年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑮ 高等教育学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑮ 高等教育学

- I. 以下の(1) (2)の問いに解答しなさい。解答は、日本語でも英語でもよい。(60点：各30点)

高校と大学の間にはかつては教育と研究の面で大きな役割の違いがあったが、現在、両者の境界はかつてほど明確ではなくなってきたと言われている。

- (1) 高校と大学の境界が明確ではなくなっているという言説は、どのような変化に基づいていると考えられるのかを述べなさい。
あなたの論述のキーワードを5つ挙げ、そのキーワードを□で囲むこと。
- (2) 高校と大学の境界の曖昧化についてあなたの見解を述べなさい。
あなたの論述のキーワードを5つ挙げ、そのキーワードを□で囲むこと。

- II. 次の用語を説明しなさい。解答は、日本語でも英語でもよい。
(40点：各20点)

- (1) 大学教育研究の質的アプローチと量的アプローチ
(2) 文理横断・文理融合教育